

# 美しく国 美しく旅

うましくに

うましたび

～伊勢と熊野をつなぐ町・大紀町～

# MIE

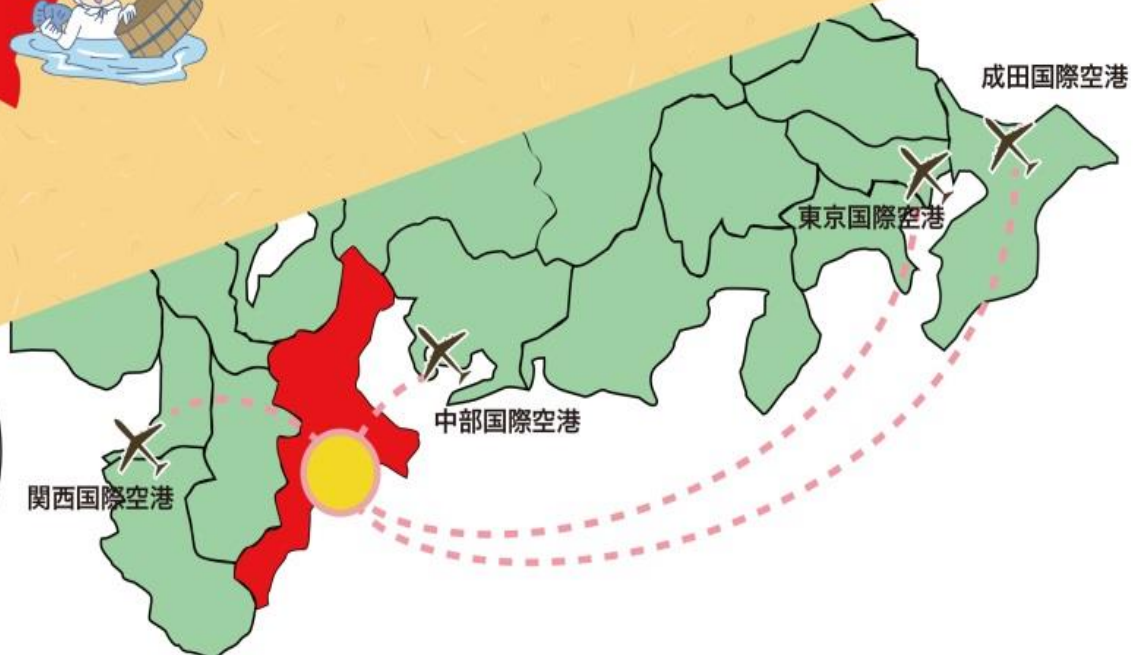


東京	東名・新東名高速 3時間30分 名神高速	豊田JCT	伊勢湾岸・東名版 1時間	亀山JCT	勢和多気JCT
大阪	1時間 東名阪・京滋バイパス・新名神	草津JCT	新名神 40分		
京都	1時間 名神高速				
名古屋	20分				
		東名阪			
		55分			

大紀町

東京	新幹線 1時間40分	名古屋	JRワイドビュー南紀 2時間
大阪	近鉄特急 1時間30分	松阪	JRワイドビュー南紀 1時間
京都	近鉄特急 2時間		三重交通南紀特急バス 1時間20分

大紀町



## ■地域概要

【所在地】 三重県の中南部に位置し、伊勢神宮から約30分の奥伊勢エリア。

【交通アクセス】

- ・新幹線利用 東京====名古屋====松阪====大紀町
- ・バス利用 名古屋====勢和・多気====大紀町  
(東名阪自動車道) (紀勢自動車道)

東京から4時間、名古屋から2時間、京都・大阪から2時間半

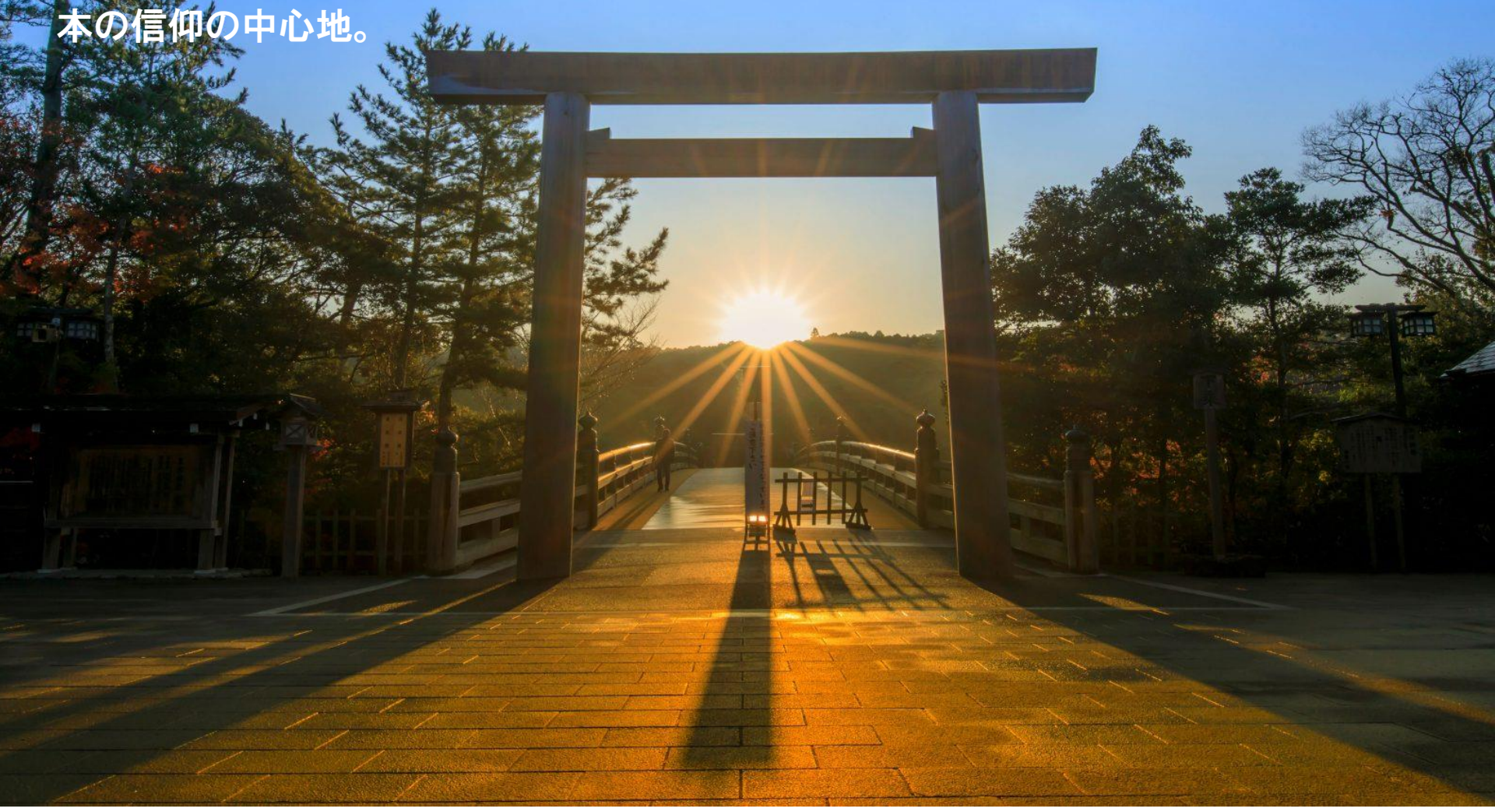
【地域の特徴】 山林が町の90%を占め、農山村部と熊野灘に臨む海岸部からなる。熊野灘で水揚げされる伊勢エビ、伊勢ブリ、伊勢真鯛などの魚介類を始め、日本一の清流宮川や支流の天然アユ、日本三大ブランド牛松阪牛などの特産品がある。松阪牛の品評会「松阪肉牛共進会」において、5年連続大紀町産の松阪牛が優秀賞1席を獲得。日本書記に「美し国」と記されるほど、美しい自然と美味しい食材に恵まれた地域。

【歴史・文化】 伊勢神宮の別宮瀧原宮や世界遺産熊野古道ツツラト峠・荷坂峠を有する地域。古来より伊勢神宮と熊野三山を結び、「伊勢へ七度、熊野へ三度」と呼ばれた聖地巡礼の道。熊野古道は、今年7月7日、世界遺産登録20周年を迎えた。



## ■伊勢神宮

2000年の歴史がある日本人の心のふるさと。天皇の祖神であり、「国家の総鎮守」として庶民を含むあらゆる階層から信仰を集め膨大な数の参拝者を生む。とりわけ江戸時代には数百万人が参拝する「おかげまいり」が生じるなど、伊勢神宮は日本の信仰の中心地。



## ■ 瀧原宮

古から「大神の遙宮」と言われている伊勢神宮内宮の別宮。天照大神が伊勢にご鎮座される前にこの地で新宮を建てられたため「元伊勢」とも呼ばれている。伊勢神宮と共に立ち寄られる参拝客が多く、特にゼロ磁場と言われるねじれ杉は、女性に人気のパワースポットでもある。



# ■世界遺産熊野古道伊勢路

千年の時が受け継がれる「熊野」。

「伊勢に七度、熊野に三度」といわれたように、古来から人々がめざした聖地。



ツツラト峠からの眺望



峠道と石畳



三十三所観音石像群

